

**公益財団法人京都市芸術文化協会**  
**平成29年度 事業計画**

**I 自主事業**

当該事業は、会員が企画・運営する当協会の基幹的な事業であり、この事業を通じて、各分野における会員の拡大と芸術文化の普及・振興を図ることとします。

**1 芸術文化に関する調査研究及び情報の提供**

**(1) 機関誌『藝文京』の発行**

協会会員をはじめ、芸術文化関係者・関係機関、公共施設等を対象に、機関誌『藝文京』を年2回発行します。

**(2) 協会ホームページの運営**

協会ホームページの運営を通じ、自主事業や会員催事情報等の告知、資料の公開など、芸術文化に関する情報発信を行います。

**2 各種芸術文化事業の実施及び奨励**

**(1) 各種芸術文化事業の実施**

実施日	事業名称	内容・出演等	会場
1月28日	第42回 京都ビッグ・バンド・フェスティバル	出演：京都府吹奏楽連盟所属団体 料金：1,000円	京都コンサートホール大ホール

**(2) 発表支援舞台事業（仮称） ※新規**

希望する会員から事業プランを募集し、芸術センター内で舞台事業を実施します。

実施日	事業名称	内容・出演等	会場
8月12日	舞台事業（仮称）	芸文協会員から異分野交流の事業プランを募集 (応募多数の場合は企画・交流委員会で選定) 料金：1,000円	京都市芸術センター 講堂

**(3) 対談事業（仮称） ※新規**

会員同士又は会員と外部の方を招いた一般公開の対談・座談会を芸術センター内で実施します。

**(4) 各種芸術文化事業の奨励（後援・共催）**

会員が実施する事業に対して、後援・共催の支援を行います。

### 3 芸術文化に関する教育及び普及

#### (1) 子ども芸術体験教室

子ども芸術体験教室を、夏休み・冬休みの時期に実施します。

開催日	事業名称	講師等	会場
7月29, 30日 8月5, 6日	夏休み 邦舞体験教室	講師：邦舞分野会員 ※成果発表を8月11日に芸術センターで行います。(邦楽と同時開催)	京都芸術センター フリースペース
7月23, 29, 30日, 8月5, 6日	夏休み 邦楽体験教室	講師：邦楽分野会員 ※成果発表を8月11日に芸術センターで行います。(邦舞と同時開催)	京都芸術センター 大広間ほか
7月25, 26, 27日 , 8月1, 2日	夏休み 能楽体験教室	講師：公益社団法人能楽協会京都支部 ※成果発表を8月3日に大江能楽堂で行います。	京都芸術センター 大広間ほか
1月上旬(2日間)	冬休み 芸術体験教室	講師：各分野会員 ※実施分野は「写真と俳句」で検討しています。 ※作品展は1月中旬から京都芸術センターで行います。	京都芸術センター ミーティングルーム2

#### (2) 一般芸術体験教室 ※新規

一般を対象とした芸術体験教室を新規に実施します。

開催日	事業名称	講師等	会場
調整中(3日間程度)	一般向け 芸術体験教室	講師：絵画分野会員(予定)	京都芸術センター ミーティングルーム2

### 4 芸術家等の育成及び顕彰

#### (1) 芸術家等の育成

次代を担う芸術家育成等のため、展覧会を実施し、発表の機会を創出します。

開催日	事業名称	内容・出演等	会場
6月3日 ～4日	京都いけばなプレ ゼンテーション2017	華道分野会員によるいけばな展示と体験 教室、アーティストトーク ※平成29年度は、東アジア文化都市2017京都 「京都の文化力事業」の一環として実施	京都芸術センター 講堂、大広間ほか
1月中旬 ～2月	藝文京展2018	立体造形を対象とする全国公募展 応募登録期間：9月下旬～11月下旬 審査：12月中旬	京都芸術センター ギャラリー北・南

#### (2) 芸術家等の顕彰

当協会に所属する会員を対象とし、京都市芸術文化協会賞として、近年の芸術文化活動が特に顕著な方や、芸術文化の向上に多大の功労があったと認められる方を、また、同新人賞として、新進で活発な芸術文化活動が認められる方や、今後の芸術文化活動においてさらにその活躍が期待される方を、それぞれ表彰します。

### 5 その他会員関連活動

#### (1) 総会・懇親会

平成29年7月5日(水)に会員総会・懇親会を開催します。(会場：京都ホテルオークラ)

#### (2) 会員増加に向けた取組

会員の増加を目指し、新規入会を促すツールとして、協会の魅力や活動状況などをまとめたリーフレットを作成します。

## Ⅱ 受託事業

京都を新たな魅力に満ちた文化芸術都市として創生することを目指して制定された「京都文化芸術都市創生条例」及びその具体的な指針となる「第2期京都文化芸術都市創生計画（平成29年3月策定）」や「京都文化芸術プログラム2020+（平成28年8月策定）」に基づく事業を受託し、当協会の広範な芸術家のネットワークと文化事業の実績、ノウハウ等を活用して事業を実施することで、京都市の文化芸術行政の一翼を担います。

### 1 市民狂言会

伝統芸能である狂言を、楽しく気軽に鑑賞する機会を広く市民に提供するため、年4回、京都観世会館を会場に開催します。（6月9日、8月9日、12月8日、3月2日）

※ 前売2,500円 当日3,000円 年間席札8,000円 （8月9日のみ高校生以下500円）

### 2 京都文化芸術プログラム2020+関連事業

#### (1) ようこそアーティスト 文化芸術とくべつ授業

京都市内の小学校等を対象に、伝統芸能から現代美術まで、多様なジャンルのアーティストを講師として派遣し、特別授業を行います。

平成29年度は、伝統芸能、伝統文化の分野を中心に約40校で実施します。

#### (2) ようこそ和の空間 伝統公演とくべつ授業

京都市内の中学生を対象に、和の文化を体感できる場所（能楽堂や歌舞練場等）において、伝統芸能を鑑賞する事業を実施します。

#### (3) アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業

京都市からの受託事業として、京都市内及び国内外のアーティスト・イン・レジデンスとのネットワーク構築のための事業を実施します。ラウンドテーブルなどを開催する予定です。

### 3 東アジア文化都市 2017

#### (1) フェルトシュテルケ・インターナショナルー東アジア文化都市 2017ー

東アジア文化都市 2017 に合わせ、中国・長沙市、韓国・大邱市の教育機関・施設と連携し、学生や若手アーティストを対象とした滞在型の共同制作プロジェクトを実施します。

日程	会場
6月17日～22日（予定）	湖南大学（湖南省長沙市）
6月23日～27日（予定）	テグ・アートファクトリー（大邱広域市）
7月2日～9日（予定）	京都芸術センター

募集人数：各国5名

対象：芸術活動に携わる20歳以上の学生（大学院生、研究生、専門学校生、留学生も含む）  
もしくは20歳以上30歳未満のアーティストまたは企画者。ジャンルは問いません。

主催：東アジア文化都市2017京都実行委員会、京都市、文化庁

企画制作：京都芸術センター

## (2) 京都の文化力事業

東アジア文化都市 2017「京都の文化力事業」として、市民や観光客がより身近に京都の伝統文化や伝統芸能に触れ、その魅力を再発見する機会となるよう、いけばなの展覧会と邦楽の演奏会、それぞれ体験講座を実施します。

開催日	事業名称	内容・出演等	会場
6月3日 ～4日	京都いけばなプレゼンテーション2017 (再掲)	華道分野会員によるいけばな展示と体験教室、アーティストトーク ※平成29年度は、東アジア文化都市2017京都「京都の文化力事業」の一環として実施	京都芸術センター 講堂、大広間ほか
9月8日	和の音プレゼンテーション (仮称)	邦楽分野会員による体験プログラム	京都芸術センター フリースペース
9月17日		邦楽分野会員による参加型公演プログラム	

## 4 助成関係事業

(1) 京都市助成金等内定者資金融資制度 融資窓口業務

(2) 京都市芸術文化特別奨励制度 募集受付業務

(3) 文化芸術顕彰制度 表彰業務

## 5 その他

(1) 京都市新規採用職員研修

京都市の新規採用職員の研修として、茶道の講義と体験を実施します。

(2) 五感で感じる和の文化事業「創生劇場」関連事業

公益財団法人札幌市芸術文化財団からの受託事業として、開館四十周年を記念した創生劇場能楽公演を実施します。

開催日	内容	出演	会場
11月8日	金剛流能楽公演	豊嶋晃嗣ほか *1演目の上演予定	札幌市教育文化会館大ホール

(3) 札幌ダンスクリエーション

札幌市教育文化会館主催のダンス事業の企画協力を行います。平成29年度は28年度の成果を活かして砂連尾理の振付による新作公演にむけて、出演者の選出とクリエーションを行います。

開催日	内容
8月	リサーチワークショップ
11月	稽古、リサーチ
1月	稽古、リサーチ
2月	クリエーション、新作上演

### Ⅲ 芸術文化活動拠点施設運営事業

京都における芸術文化活動拠点施設である京都芸術センターの運営を通して、芸術活動の支援、芸術文化情報の発信、芸術を通じた芸術家と市民等との交流を行うことで、芸術家や芸術に関係する者が連携して、京都における芸術を総合的に振興することを目的とする事業です。

当協会では、京都芸術センターが開設された平成12年4月から、京都市からの業務委託を受けてセンターの運営を行っており、平成18年度からは、地方自治法の改正に伴い、指定管理者として引き続き管理運営を行っています。

#### 【活動センター機能】

#### 1 伝統的芸術の継承・創造事業

##### (1) 明倫茶会

学術、芸術、文化、産業等の様々な分野で活動している方を席主として、趣向を凝らした茶会を開催します。(料金：1,000円)

開催日	席主	内容
4月30日	吉岡洋（京都大学こころの未来研究センター特定教授） 末富綾子（画家） ※4月20日－29日まで作品の公開制作	煎茶
5月28日	佐野真由子（国際日本文化研究センター准教授）	珈琲

※その他、「東アジア文化都市2017－アジア回廊－現代美術展」開催期間に数回実施予定。

##### (2) 五感で感じる和の文化事業

創作・普及を主軸にした事業ベースではなく、国立京都伝統芸能文化センター（仮称）創設へ向けての窓口と伝統芸能や文化に携わる他機関・組織、実演家、職人、研究者とリサーチを通してネットワークを構築する形へと移行します。

- ① 国立京都伝統芸能文化センター（仮称）の窓口およびアーカイバルリサーチラボ（仮称）を開設
- ② 伝統芸能文化に携わる人や機関と連携しネットワークを構築
- ③ 課題を検討し、リサーチの成果や経過等を広く共有するためにシンポジウムを開催
- ④ 伝統芸能を体験できるワークショップ、知る講座や公演等をリニューアルし実施

#### 2 芸術家・芸術関係者育成事業

##### (1) 京都国際ダンスワークショップフェスティバル 2017

昨年に引き続き、ダンスアンドエンヴァイロメントと連携し、国際的に活躍する講師を招き、ダンスワークショップを実施します。

開催時期	講師
4月14日～5月7日 *オーディションやショーケースも重ねて開催	アビゲイル・イエーガー、フランチェスコ・スカベッタ、カティア・ムストネン、坂本公成、森裕子、イスマエラ（石井丈雄）、チョン・ヨンドウ、パウラ・ロソレン、エリック・ラムルー、森井淳、秋津さやか

ショーイング \*以下のクラスはショーイングを行います。

開催日	講師	会場
4月27日	チョン・ヨンドウ	京都芸術センター フリースペース
5月7日	エリック・ラムルー	京都芸術センター 講堂

#### Youth Tank Project オーディション

プログラム	選考	受け入れ先
京都×USA交換研修	アビゲイル・イエーガー	ノースキャロライナ芸術大学
京都×スウェーデンダンス エクスチェンジ	フランチェスコ・スカベ ッタ	Vitlycke-Center for performing arts
京都×フランスブリッジプ ログラム	エリック・ラムルー	VIADANSE -Centre Chorégraphique National de Franche-Comté à Belfort

その他、明倫ボディサロン（身体メンテナンスと情報交換、参加者、講師等の交流を行う場）、ドキュメントアクション（dance+と連携しアーカイブを公開）、スカラシップ制度（専門家からの推薦を受けたダンサーのサポート）も併せて実施します。

#### (2) トラディショナル・シアター・トレーニング2017 (T.T.T.)

国内外の芸術家・研究者等を対象に、日本の伝統芸能である能、狂言及び日本舞踊に関する基礎知識・技術等を習得してもらうためのプログラムを実施します。

平成29年度は、能、狂言及び日本舞踊等のオリエンテーションとワークショップ（7月18日）の後、各コースに分かれトレーニング（7月19日～8月7日）を行い、大江能楽堂で成果発表（8月8日）を行います。

対象	定員	講師	受講料
演劇・ダンスなど舞台 芸術に関わる表現活 動、または研究活動を行 っている者	24名 (日本舞 踊・能・狂言 各8名程度)	能：片山伸吾・田茂井廣道・ 大江信行 狂言：茂山あきら・茂山童司 ・丸石やすし 日本舞踊：若柳弥生	一般90,000円 学生85,000円 ※リピーター割引有

※ プログラム・ディレクター：マシュー・ショアーズ

#### (3) アートマネジメント人材養成プログラム

平成29年度は特にコミュニティとの連携が必須となるアート・プロジェクトをテーマに研修を行います。

開催日	内容	会場
1月15日～21日	さまざまなアート・プロジェクトの事例紹介、現場見学、テーマを設定したミーティングを開催	京都芸術センター 講堂、大広間ほか

#### (4) KAC Performance Program 2017

##### ア Contemporary Dance

多田淳之介の演劇作品『再/生』をもとに、カンボジア、日本、シンガポール3か国のアーティストがダンス作品として共同創作、発表。京都国際ダンスワークショップフェスティバルと連携し、参加者への周知を図ります。

開催日	内容	会場
オーディションWS 5月8日～10日	講師：多田淳之介、きたまり ※京都国際ダンスワークショップフェスティバル終了後に開催。	京都芸術センター 講堂
クリエーション・本番 11月16日～26日	演出：多田淳之介 振付：きたまり 出演：Chankethya Chey (カンボジア)、Jaenny Chandra (シンガポール)、Sovanna Phum (カンボジア)、Mario Chan (シンガポール)、オーディションで選ぶダンサー (日本) 3名予定	京都芸術センター 講堂

※その他、若手振付家、ダンサーの作品をつくるためのプログラムを開催を予定しています。

##### イ Music

現代音楽のファゴット奏者である中川日出鷹に焦点をあて、新作を創作し演奏会を行います。

開催日	内容	会場
クリエーション・本番 2月13日～18日	出演：中川日出鷹ほか 作曲：ニコラル・リブ 空間：奥野むつみほか	京都芸術センター 講堂

##### ウ Traditional Performance 「継ぐこと・伝えること」番外編公演

若手伝統芸能家と協働し、伝統を解体し新しい視点で再構築しつつ作品を創作発表します。

開催日	内容	会場
クリエーション・本番 3月5日～11日	演出：茂山童司 (予定) ※能の要素を解体し再構築する予定	京都芸術センター 講堂

##### エ Cotemporary Theater 「演劇計画Ⅱ～戯曲創作～」

劇作家を選出し、テーマに沿って戯曲創作を行い、3年間での完成を目指します。戯曲創作と並行して、科学と虚構に関する研究者や作家で構成する「KAC S/F Lab.」を立ち上げ定期的にオープンラボを行います。またその成果はウェブサイトにてアーカイブとして随時公開します。

劇作家	テーマ	ラボラトリー研究員
松原俊太郎、 山本健介 (The end of company ジエン社)	S/F～到来しない未来	松葉祥一 (同志社大学嘱託講師)、 伊藤亜紗 (東京工業大学リベラルアーツ研究教育院准教授) ほか

#### (5) KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭2017

今回で8回目になる国際舞台芸術祭。10月14日から11月5日まで国内・海外から先駆的な取組を行っている演出家を招へいし、舞台芸術の祭典を開催します。

### (6) 谷中祐輔×Judith Seng展 (仮)

7月14日から8月13日、HAPS (東山 アーティスツ・プレイスメント・サービス) との連携企画です。谷中祐輔とドイツ人アーティストのJudith Sengによる二人展を実施します。

### (7) 新企画展

中堅作家を取り上げる新しい企画展。2月から3月に実施します。

## 3 先駆的・実験的事業

### (1) 東アジア文化都市2017京都ーアジア回廊ー現代美術展

二条城全体、京都芸術センター全館を使用し、展覧会を開催します。また展示期間中、パフォーマンス、トーク等も実施する予定です。

開催期間	出展作家	展示会場
8月19日～10月15日 内覧会：8月18日	西京人、堀尾貞治+現場芸術集団「空気」、やなぎみわ、花岡伸宏、久門剛史、谷澤紗和子、ヒスロム、中村裕太+谷本 研、キムスージャ、オ・インファン、ミックスライス、ヤン・フードン、ルー・ヤン、ヘ・シャンユ他	二条城 京都芸術センター

主催：東アジア文化都市2017京都実行委員会、京都市、文化庁

共同企画：京都芸術センター

運営：東アジア文化都市2017京都現代美術部門運営委員会

### (2) フェルトシュテルケ・インターナショナルー東アジア文化都市2017ー (再掲)

東アジア文化都市 2017 に合わせ、中国・長沙市、韓国・大邱市の教育機関・施設と連携し、学生や若手アーティストを対象とした滞在型の共同制作プロジェクトを実施します。

日程	会場
6月17日～22日 (予定)	湖南大学 (湖南省長沙市)
6月23日～27日 (予定)	テグ・アートファクトリー (大邱広域市)
7月2日～9日 (予定)	京都芸術センター

募集人数：各国5名

対象：芸術活動に携わる20歳以上の学生 (大学院生、研究生、専門学校生、留学生も含む)

もしくは20歳以上30歳未満のアーティストまたは企画者。ジャンルは問いません。

主催：東アジア文化都市2017京都実行委員会、京都市、文化庁

企画制作：京都芸術センター

### (3) 建築プロジェクト (仮称)

日本、ドイツ等の建築家と共同で、東アジア文化都市2017京都の開催時期に併せて、グラウンドにテーマを設定し仮設の建築物を創出します。

開催日	内容	会場
シンポジウム：6月24日 (予定) 設置予定時期：8月中旬	日本、ドイツ、フランスの若手建築家を選出、テーマを設けてディスカッションを行い、建築物をつくる。創作過程も公開予定。	京都芸術センター グラウンド

共同主催：ゲーテ・インスティトゥート・ヴィラ鴨川、アンスティチュフランセ関西 (予定)



#### (4) ニュイ・ブランシュ KYOTO 2017

アンスティチュフランセ関西と共同でニュイ・ブランシュ(白夜祭)を10月6日(金)に実施します。

内容	会場
Alain Michard+Mathias Poisson パブリックパフォーマンス	京都芸術センター、 京都市内

※その他「東アジア文化都市2017京都-アジア回廊-現代美術展」の開廊時間の延長を予定しています。

#### 4 制作・発表支援事業

##### (1) 制作支援事業(制作室使用者募集)

京都芸術センター制作室の使用者を公募し、審査のうえで1申請につき最長3ヶ月間無料で提供。年2回(3月及び9月)募集します。

※第37期(平成30年4月以降の使用)から共同使用プログラムの募集も予定しています。

##### (2) KAC Trial project/Co-program2017

京都芸術センターと共同で行う事業プランを公募し、選出した事業を実施します。

###### ①カテゴリーA:「共同制作」(公演事業) 4件

実施時期	事業名	団体名	内容
7月12日 ~17日	日輪の翼	一般社団法人 YANAGI MIWA OFFICE	中上健次の小説を元にした祝祭劇の新作部分の創作
12月4日 ~10日	小さなオペラ【木の匙】	乃村健一	寺山修二の詩を元にした歌曲集と他の曲を組み合わせたモノオペラ
2月11日 ~12日	新規アンサンブル公募展	代表 橋爪皓佐	特定のテーマを設定し曲を公募し、新しいアンサンブルで公演する
3月12日 ~18日	鹿を殺すと雨が降る: THE DEER REVENGE 編	コンタクトコンゾ ×ホンマタカシ	狩猟をテーマに創作された作品の続編の創作・上演

###### ②カテゴリーB:「共同開催」(展覧会事業) 1件

実施時期	事業名	団体名	内容
5月25日 ~7月2日	回廊-遊動する身体	黒宮菜菜・仁藤健人・若木くるみ	3人のアーティストによるグループ展

###### ③カテゴリーC:「共同実験」(リサーチ、レクチャー、ワークショップ等) 5件

実施時期	事業名	団体名	内容
6月9日 ~11日	カポエイラ・アンゴラ:凝縮された小さな円から生まれるトランス	カポエイラグループ インジンガ	ブラジルの伝統芸能カポエイラ・アンゴラのワークショップとトーク、パフォーマンス
7月12日 ~17日	ニュー・ファンタスマゴリアスライドショー-新世紀	ニュー・ファンタスマゴリア実行委員会	表現形式としてのスライドショーに注目したプレゼンテーションとトーク
11月13日 ~19日	内臓語にもぐる旅	西尾佳織	勉強会とワークショップ等からなる言葉と身体から演劇を再考するプロジェクト

1月5日 ～8日	森悠子のプロペラプロジェクト「子ども音楽道場」	認定NPO法人音楽への道CEM	小中学生を対象とした弦楽器のワークショップと公開リハーサル
調整中	フォークソング音楽劇「Do-now?」(無関係のアジア顔が巡るアジアの自覚)	村上慎太郎ソロプロジェクト「12PM」	「アジアを旅するような作品」創作にむけたリサーチ

④カテゴリーD:「KAC セレクション」(演劇、ダンス、音楽、伝統芸能等の舞台芸術の分野で、発表に限定して支援を行います。) 12件(うち1件は取り下げ)

実施時期	事業名	団体名	内容
4月6日 ～7日	忘れろ／ボレロ	C/Ompany	大植真太郎によるダンスと音楽の関係性をテーマにした作品の上演
5月11日 ～19日	イメージフォーラム・フェスティバル2017	イメージフォーラム	映像作品の上映会。国内外からの話題作、国内未発表作等が多数上映される
5月15日 ～21日	家族写真	akakilike	演出家・倉田翠と写真家・前谷開によるの舞台公演。新作部分を創作し上演する
5月26日、 12月1日、 3月31日	ペトロフ・ピアノコンサート	明倫ペトロフの会	ペトロフピアノを使ったコンサート
11月27日 ～12月3日	ANTIBODIES collective 新作京都公演	ANTIBODIES Collective	多ジャンルのアーティストによる新作公演。若手のためのワークショップも開催
1月9日 ～14日	Shades of Time(仮)	NPO劇研	デバイジング手法で創作した作品の上演。アトリエ劇研の人材育成事業の成果発表
1月24日 ～28日	明日、海へ行かない(仮題)	粘土の味(合田団地、和田ながら)	普段は別の団体を主宰する同年代の演出家と劇作家が新作上演
2月1日	重要無形文化財常磐津節 伝承事業成果発表会	常磐津保存会	常磐津節の演奏と解説。伝承者の継承を目指す
2月19日 ～25日	雲のつぶて／昏いかみなり	N <sub>2</sub> 杉本奈月	若手劇団N <sub>2</sub> による新作公演
2月27日 ～28日	Ensemble Kujoyama Concert vol.5～波形 Onoyant スペクトル楽派 -新音響言語の誕生	アンサンブル九条山	現代音楽とフランス人作曲家の曲を演奏するコンサート
3月1日 ～4日	対蹠地Antipode	中川裕貴、バンド	テクノとタンゴをひとつの集合体(バンド)から生み出し新しい舞台音楽を創出
3月21日 ～25日	「踊りに行くぜ!!」II(セカンド)	NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク	※取り下げ

## 【情報センター機能】

### 1 芸術文化情報の収集・発信事業

#### (1) 図書室の運営

センター主催事業のアーカイブ及びそれに準じる芸術文化に関する資料の収集と保存を主な目的とし、センターならではの資料室としての役割を強化します。

蔵書のうち、目的に見合う図書等約5,000冊、ビデオ等約500本を選択のうえ、閲覧に供し、芸術センターで実施する展覧会や公演会等の題材をテーマにした特別企画も開催します。

#### (2) 情報コーナーの運営

芸術文化に関するイベント情報等のポスター、チラシ等を収集し、年間約700種を掲出します。

#### (3) 通信紙（京都芸術センター通信）の発行

京都芸術センター事業の広報をはじめ国内外の芸術文化に関する情報を掲載した通信紙を、芸術関係者・機関、図書室、公共施設等を対象に、毎月発行します。

#### (4) 京都芸術センターホームページ

京都芸術センターの施設案内、イベント情報等を発信します。

#### (5) 京都文化芸術オフィシャルサイト（KYOTO ART BOX）

国民文化祭・京都2011を契機とし、より多くの方が文化芸術に親しめるよう、京都市の文化芸術全般の情報を集約したホームページを運営します。平成27年度より京都芸術センター事業として実施しています。

### 2 教育普及事業

#### (1) インターンシップ・プログラム

これまで夏に大学コンソーシアム等と連携しインターンを受入れてきましたが、専門性を高め、経験や知識の習得がスムーズと考えられる事業単位での募集に変更して実施します。

## 【交流センター機能】

### 1 国際交流事業

#### (1) アーティスト・イン・レジデンス

国内外の組織と連携し、京都での滞在制作やリサーチ、また京都を拠点とする芸術家等の海外での滞在制作やリサーチ等を積極的に進める事業を実施、支援しています。

##### 【京都での滞在制作】

滞在期間	参加者名（連携先）	居住国/ジャンル	区分
12月～1月	Kim Jeawon	韓国/美術	公募
9月18日 ～10月15日	Alain Michard, Mathias Poisson (アンステイチュ・フランセ)	フランス/美術	連携（ニューイ・ブランシュ）
6月～8月	Tao Hui (A4 Arts Center) ※成果は「東アジア文化都市 2017 京都-アジア回廊-現代美術展」の一環で発表	中国/美術	エクステンジ
未定	未定（ソウル・ダンスセンター）	韓国/ダンス	エクステンジ
冬頃	Yoon Hansol	韓国/演劇	公募（継続）

##### 【海外での滞在制作】

滞在期間	参加者名（連携先）	居住国/ジャンル	区分
7月～8月	パラモデル (A4 Arts Center)	中国/美術	エクステンジ
6月1日～7 月31日	京極朋彦（ソウル・ダンスセンター）	韓国/ダンス	エクステンジ

##### 【リサーチ】

リサーチ時期	訪問先	訪問理由	ジャンル
秋頃	サンパウロ (ブラジル)	Video Brazil (フェスティバル)、ResArtis (レジデンスネットワーク) との連携	美術
春頃	ニコシア (キプロス)	Home-for-Cooperation (アートセンター) との連携	未定
春頃	ケルン (ドイツ)	KYOTO. KÖLN ARC (任意団体) との連携	ダンス
6月	コペンハーゲン (デンマーク)	Nikolaj Kunsthal (アートセンター) との連携	美術

#### (2) KYOTO AIR Alliance Program

京都の他のレジデンス施設・団体と協働し、京都全体で行うレジデンスプログラムを試行します。Graner（バルセロナのコンテンポラリーダンスを中心としたアートセンター）とAustralia Arts Councilとの連携を予定しています。

対象プログラム	アーティスト名	関係施設・団体名
Kyoto AIR Alliance + Graner	未定	未定
Kyoto AIR Alliance + Australia Arts Council	未定	ANEWAL GALLERY

#### (3) アーティスト・イン・レジデンス連携拠点事業（再掲）

京都市からの受託事業として、京都市内及び国内外のアーティスト・イン・レジデンスとのネットワーク構築のための事業を実施します。ラウンドテーブルなどを開催する予定です。

#### (4) その他

デンマーク交流展「LEAN ISSUES」展

デンマーク国交樹立150周年を記念して行うデンマークの若手・中堅作家によるグループ展を開催します。

### 2 市民及び芸術家相互の交流事業

#### (1) 「聴くプログラム」(仮称)

音に着目した新シリーズ公演を実施します。

※素謡の会、明倫レコード倶楽部、Kyo×Kyo×Todayを再構成したシリーズを予定しています。

#### (2) 明倫ワークショップ

制作室使用者が市民との交流事業を行うワークショップを無料で実施します。

※期間や時間帯を集中させる等、実施方法の変更を検討します。

#### (3) 明倫アワー

建畠館長が毎回ゲストを迎え、旬なトピックで話をします。東アジア文化都市コア期間等にあわせ、年数回の開催を予定しています。

### 3 地域・学術・産業との連携事業

#### (1) ボランティア・スタッフ

ボランティア・スタッフは、京都芸術センターの活動をさまざまなかたちで支えています。また、ボランティア・スタッフによる有志の自主的活動である、京都芸術倶楽部や古典芸能勉強会、茶の湯サロンいっぷくなどの実施を通じて、センターとボランティアの方々との交流をさらに深めます。 ※ 登録者数：371名（平成29年3月現在）

#### (2) 地域との連携事業

開催日	事業名
5月26日、12月1日、 3月31日	ペトロフ・ピアノコンサート（再掲） （主催）明倫ペトロフの会、明倫自治連合会
11月11日～12日	明倫フェスタ（主催）明倫自治連合会

### 4 ネットワーキング

#### (1) 京都文化芸術コア・ネットワークの運営

京都を中心に文化芸術を支える専門的活動を行う者が、多種多様な情報を収集、編集、発信するため、情報交流のプラットフォームとしての京都文化芸術ネットワークを運営します。平成27年度より京都芸術センター事業として実施しています。総会1回、例会複数回の開催を予定しています。

(参考) ギャラリー事業 スケジュール

開催日	事業名	内容
4月15日 ～5月14日	LEAN ISSUES	デンマーク国交樹立150周年を記念して行うデンマークの若手・中堅作家によるグループ展
5月25日 ～7月2日	Co-Program採用枠 「回廊－浮遊する身体」(仮)(再掲)	黒宮菜菜、二藤武人、若木くるみによるグループ展。
7月14日 ～8月13日	谷中祐輔×Judith Seng展(仮)	HAPSとの連携企画。谷中祐輔とドイツ人アーティストのJudith Sengによる二人展。
8月19日 ～10月15日	東アジア文化都市2017京都(再掲)	他の調整による
12月	メンテナンス	※長期修繕
1月～2月	芸文京展	立体作品の公募展
2月～3月	新企画展	中堅作家による展覧会(予定)